



所有文

● 所有構文

「AはBをもっています」「AにはBがあります」という表現は、与格接尾辞 + 存在動詞 + 所有人称形 であらわします。「AはBをもっていない」「AにはBがありません」という場合は、動詞が *nincs* になります。

	Péternek van autója.	ペーテルは車をもっています。
	Önnek van autója.	貴方は車をもっています。
単1	Nekem van autóm	私は車をもっています。
2	Neked van autód	君は車をもっています。
3	Neki van autója.	彼(女)は車をもっています。
複1	Nekünk van autónk.	私たちは車をもっています。
2	Nektek van autótok.	君たちは車をもっています。
3	Nekik van autójuk.	彼(女)らは車をもっています。
	Akikonak nincs testvére.	明子には兄弟姉妹がいません。
	Önnek nincs testvére.	貴方には兄弟姉妹がいません。
単1	Nekem nincs testvérem.	私には兄弟姉妹がいません。
2	Neked nincs testvéred.	私には兄弟姉妹がいません。
3	Neki nincs testvére.	私には兄弟姉妹がいません。
複1	Nekünk nincs testvérünk.	私には兄弟姉妹がいません。
2	Nektek nincs testvéretek.	私には兄弟姉妹がいません。
3	Nekik nincs testvérük.	私には兄弟姉妹がいません。

● 用法

所有者はよく省略されます。

Nincs időm. (私には)時間がありません。

Nincs pénzem. (私には)お金がありません。

Láza van? (貴方に)熱がありますか？

Lázam van. (私は)熱があります。

Hányingerem van. (私は)吐き気があります(吐き気がします)。

Hasmenésem van. (私は)下痢です。

Szorulásom van. (私は)便秘です。